

進路だより

2019年 第2号

大阪市立堀江中学校

1学期が終わりました。

7月になれば、『もうすぐ夏休み！』という気分になっていた1, 2年生の頃…。3年生になれば、この夏休みの過ごし方が進路決定に向けて大きなカギになることを誰もが感じているので、いつもの年に比べれば、近づく夏休みを心から喜べないような…。

でも、前向きに考えていきましょう。37日間、888時間という膨大な時間が、全員に平等に与えられます。長期の休みは、普段やりたくてもできないことに取り組めるチャンスなのです。1、2年生の復習、苦手教科や弱点箇所の克服など学習に取り組んだり、将来や今後の進路についてゆっくりと考えたり、しっかりと各自がやるべきことを考え、『充実した夏休み』を過ごしてもらいたいものです。

また、2学期になると、さらに具体的に進路を決めていかなければなりません。夏休みに希望する進路先についても調べてみましょう。

進路の情報を集め・研究しよう

懇談や学活などで配布した『進路のしおり』、私立高校は『私学のイイとこ満載！』、公立高校は『公立高校ガイド』にたくさんの情報が載っています。夏休みが明けた2学期には、進路希望調査や進路懇談をおこなう機会が増え、希望の進路先を具体的に決めていかなければなりません。

進路は年々、変化し多様化してきています。そのため、進路合同説明会や各学校がおこなう説明会・オープンスクールなどを利用し、学校の特色などに理解を深めていきましょう。

公立学校は7月21日（日）に南港インテックス大阪で『大阪府公立高校進学フェア』、『産業教育フェア』、私立高校は8月17日（土）、18日（日）に天満橋OMMビルで『大阪私立学校展』が開催されます。このような進路合同説明会は一度に多くの学校の情報を集められる絶好のイベントです。もし、予定が入ってなければ参加することをお勧めします。

体験入学・オープンキャンパスに参加しよう

公立、私立ともオープンスクールや体験入学等の案内が届き始めています。各校の実施内容には違いがあるものの、その高校の内容を知る貴重な機会となります。このような取り組みは、以前は一部の学校でのみおこなわれることが多かったのですが、今では、ほとんど全ての学校で実施されています。また、複数回実施の学校もあり、進路だよりでは紹介しきれません。案内がきたら中学校に届いたものについては、各クラスにあるファイルや廊下のポスターでお知らせしていきます。気になる学校は定期的にホームページをチェックしてください。

家族・担任 等と相談し最後は自分で決める

進路決定にあたっては、自分をよく知り、進路について積極的に研究し、どうしてその道を選ぶのか目的意識や将来への展望を持つとともに、進路実現に向けて計画的に準備をしていくことが重要です。

夏休みを有意義に過ごしましょう！

